

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社ミゾグチファーム向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社ミゾグチファーム(代表取締役 溝口 洋一、本社:茨城県神栖市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社ミゾグチファームは、若松や千両といった花卉を生産・販売する農業法人です。若松と千両の栽培が盛んな茨城県の中で、若松を中心に年間200万本以上の松を取り扱うなど、茨城県内の同業者の中でトップクラスの事業規模を誇っています。三代にわたって事業が引き継がれ、これまでに培ってきた豊富なノウハウや栽培技術、生産規模などを強みに、市場のニーズに沿った良質な生産物の提供を通じて、人々の豊かな生活の実現と地域社会づくりに貢献しています。また、同社は、近隣の農家と連携し、松やピーマンの木などの残渣を回収しバイオマス発電用の燃料となる木質チップを製造する取組みも進めており、資源循環型社会形成の一翼を担っています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社ミゾグチファーム	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	23.9685	23.3034	22.6383	21.9732
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年12月~2023年11月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績 24.6337
(t-CO2/億円)

以上